

子育て支援ネットワーク=重層的な子育て支援体制の構築

子育て家庭の孤立を防ぎ、地域における子育て支援活動の活性化を図り、行政だけでなく市内で子育て支援活動を行う、個人・団体・地区組織等と重層的な子育て支援体制の構築、ネットワークづくりを目指しています。

上記を目的として、R6年より市内で子育て支援活動を行う個人・団体・地区組織の方々と「**子育て支援ネットワーク交流会**」を2回開催しております。さらに、今年度は広く子育て世帯が様々な子育て支援サービスの情報を受け取りやすくすることや子育て支援団体や地区組織などの相互連携を目的として、「**子育て支援ネットワーク登録**」を開始しました。

今後も、市と様々な子育て支援団体や地区組織と連携・協力し「**チームくろべ**」で子育てを支援していきます。

相談窓口間の相互連携

子育て家庭が育児の悩みや子育ての不安などを気軽に相談し、必要に応じてネットワークで相互連携し対応。

子育てしやすい環境づくり

子育て支援活動を行う個人・団体、地区組織などと連携・協力して子育てしやすい環境をつくる。

(参考)

R6年度:黒部市子育て支援ネットワーク交流会1回開催

(参加者:団体16団体、地区組織8地区)

R7年度:黒部市子育て支援ネットワーク交流会1回開催

(参加者:団体13団体、地区組織6地区)



情報発信

ネットワーク登録者の活動内容を市のホームページや広報で情報発信し、広く子育て家庭が様々な子育て支援サービスを受け取りやすくなる。

共通#をつけてSNSでイベント情報発信

#チームくろべ

#黒部子育て支援ネットワーク

黒部市の子育て支援イベントが分かります。

子育て支援ネットワーク登録(R7.11月時点)

- ・ニコニコ夢食堂
- ・スタディ&スポーツTOYAMA
- ・えんやこども食堂
- ・こども食堂 あつまれくろべ
- ・パパママサポートたんぼぼ
- ・結生の家
- ・石田公民館子育てサロン「きらきら石田っ子」

ふるさとキャリア教育推進事業

【ふるさとキャリア教育推進事業とは】

児童・生徒の地域の課題を含めて理解を深め、ふるさとを思う心と広い視野に立って社会に貢献していこうとする態度を育むため、市内で活躍されている方々を市内小中学校へ講師として招き、講演会・学習会等を開催しています。

地域で特色ある活動をなされている方々の話を聞く場を設け、地域のことをよく知ってもらった上で、卒業後の進路として、最初から地元にとどまったり、いったん外に出ても戻ってくる等、それぞれの将来を考えていただくための取組です。

【教育大綱の理念】

豊かな心と生きがいを育み、人が輝くまちづくり

～ ふるさとに誇りと愛着を持ち、未来を切り拓く人材の育成 ～

地域の自然、歴史・文化、産業や先人の英知・偉業、郷土の食文化等への理解を深め、ふるさとを思う心と広い視野に立って社会に貢献していこうとする態度を育み、社会の諸課題の発見・解決等に取り組む人材を育成するとともに、第2次黒部市総合振興計画後期基本計画「第5章」に掲げる内容を基本方針とし、6つの施策分野を基本に教育行政を推進します。



令和5年9月23日(土)北日本新聞掲載

ふるさとキャリア教育推進事業の取組①

【令和6年度 実施一覧】

学校名	実施日	内容		参加児童 生徒
生地 小学校	12月17日(火)	町の成り立ちや祭りの由来		3年生14人
たかせ 小学校	11月8日(金)	警察官の仕事等		6年生37人
	12月20日(金)	介護福祉士仕事等		6年生37人
	3月14日(金)	獣医師の仕事		6年生37人
石田 小学校	12月12日(木)	事業内容や働くということについて		6年生26人
	1月20日(月)	アイス屋のおやじが伝えたいこと		6年生26人
	2月3日(月)	事業内容や事業展開に対する思い、働くことの意義について		6年生26人
村椿 小学校	10月10日(木)	地元の伝統芸能(荒俣獅子舞)を守る		3年生24人
	12月19日(木)	事業紹介と地域貢献活動		5,6年生38人
中央 小学校	10月28日(月)	創作落語 とやま噺「鍬は刀なり」		全校児童 454人
桜井 小学校	11月20日(水)	校区にある市の文化財について		3年生64人
	11月27日(水)	感染管理認定看護師の仕事について		6年生64人
	12月2日(月)	事業紹介と仕事に対する思い		6年生64人
	12月10日(火)	市内の高齢者への支援 車椅子使用車としての生活と周囲 の支援のあり方について		5年生74人
	12月18日(水)	事業紹介と仕事に対する思い		6年生64人
荻生 小学校	10月24日(木)	荻生小学校のあゆみ		全校児童136人
	2月14日(金)	企業として目指していること		6年生24人
若栗 小学校	2月6日(木)	仕事への思い、やりがい		6年生18人
	2月17日(月)	仕事への思い、やりがい		6年生18人

ふるさとキャリア教育推進事業の取組②

【令和6年度 実施一覧】

学校名	実施日	内容		参加児童生徒
宇奈月小学校	10月21日(月)	「見つけたい、伝えたい宇奈月のすてき！」についての講話及び現地指導		3年生21人
	11月5日(火)			
	12月16日(月)	「守っていこう、宇奈月の自然！」についての講話		5年生24人
	1月14日(火)	「一人一人のキャリア形成と自己実現」に関する講話		5年生24人 6年生25人
清明中学校	9月30日(月)	「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」に向けた講演会		2年生148人 ※6人の講師から2人を選択し受講
明峰中学校	7月5日(金)	がん教育講演会		2年生195人
	2月6日(木)	看護という仕事について		1年生167人
	2月6日(木)	建設業(砂防工事)について		1年生167人



令和6年9月30日(月) 清明中学校



令和6年11月20日(水) 桜井小学校



令和6年11月20日(金) たかせ小学校



令和6年12月20日(金) たかせ小学校

スクールミーティングの開催

【スクールミーティングとは】

中学生に市長との直接対話をとおして、行政が身近なものであることを感じてもらうとともに、地域への理解を深め社会の諸課題の発見・解決、また、自分の将来の希望の実現について考えるきっかけづくりを図るものです。

【令和6年度 テーマ】

- ・道の駅KOKOくろべについて（清明中学校2,3年生）
- ・くろべ市民交流センターあおーよについて（明峰中学校2,3年生）
- ・市のまちづくり全般について（各校2,3年生共通）

【令和7年度 テーマ】

- ・住む人が輝き、人が人を呼び込むまちへ 10年後の黒部市 住みたいまち・働きたいまち



令和6年10月8日（火）清明中3年
令和6年11月11日（月）清明中2年



令和6年10月30日（水）明峰中3年
令和6年11月22日（金）明峰中2年

令和7年度からは2年生と実施

令和7年11月18日（火）清明中2年

令和7年11月20日（木）明峰中2年



令和5年11月13日（月）
清明中学校



令和5年11月22日（火）
明峰中学校

スクールミーティングの意見の施策への反映

【これまでの意見】

- ・街灯やガードレールをつけて欲しい通学路がある。市民が安心・安全に暮らせる街にして欲しい。
- ・歩道の所に信号機をつけて欲しい。
- ・人口減少対策に思い切って予算を使うべき
- ・ヤングケアラー同志のつながりを持つ場があると良い。
- ・電鉄黒部駅が暗くて寒いので、明るくして過ごしやすい駅にして欲しい。
- ・子どもから高齢者まで暮らしやすい町にするために、交通手段を改善すべき。バスを増やして欲しい。
- ・路線バスの本数が増えると黒部駅まで行くのに便利なので、この意見を採用して欲しい。
- ・スポーツ店があれば部活動も活発化が図られ、スポーツ人口が増えれば運動施設をつくるきっかけになると思う。
- ・映画館ができて欲しい。
- ・若者が入ってPR動画を作成したらいいと思う。
- ・将来都会に行った時「やっぱり黒部に戻りたい」と思える黒部市になって欲しい。



【ふるさと納税】

通学路等の整備のため、ふるさと納税を活用し寄附金を集めています。

黒部市だから寄附したいと共感してもらえるよう、令和5年度からプロジェクト型寄附を導入し整備費に充当します。

◆寄附金の使途

①黒部の子どもたちを守る安全、安心な通学路の整備
⇒生徒の意見を参考に学校と協議し防犯灯を設置

(R6実施：111箇所)

②子どもたちが安全、安心して遊べるよう公園遊具等の整備

⇒保育所や幼稚園の修繕が必要な遊具を全て改修
(R5, R6実施)

⇒黒部市総合公園の複合遊具の床、オランダ風車、公園ベンチの改修 (R6実施)

【公募提案型協働事業】

地域の課題解決に向け、市民の皆さんの自由な発想を活かした事業提案を募集

◆行政テーマ設定型

多くの人々が本市へ訪れてくれるように生活者視点から見た本市の魅力をもPRする動画の作成事業

(学生・生徒との協働と3箇所以上の場所のPRが必要)

コミュニティ・スクール推進事業



期待される効果のイメージ

地域の活性化

ネットワークの形成
人間関係の構築

子ども
学びや体験の充実
地域の担い手としての自覚
地域の課題把握と解決に取り組む心



こどもまんなか

地域



学校



家庭



地域に有能な人材育成
生きがい・自己有用感
安全・安心な生活

学びの充実・体験学習
課題解決への取組
子供と向き合う時間確保

学校や地域の理解
保護者同士や地域の人々との人間関係の構築
安心感の醸成

よりよい教育の実現

学校と地域・家庭が
一体となって取り組む

コミュニティ・スクール推進事業の取組

若栗小学校での合同避難訓練の様子

6月21日（金）若栗小学校では、保育所と女性ボランティアも参加した合同の避難訓練が行われました。

参加者は「おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない」に気を付け、体育館に避難できました。その後、避難所設営を想定し、非常用トイレや段ボールベッドなども設営されました。児童は段ボールベッドに横になったり、災害用テントに入ったりなどしながら、災害に対する意識を高めました。



中学校1年生 家庭科の授業のサポート

清明中学校では、家庭科の裁縫の授業で、地域の方3名にご協力いただきました。生徒がタブレット端末を入れるバッグの口を縫っている様子を見ながら、適切にサポートしていただきました。生徒は、個別にサポートしていただくことで、まつり縫いの仕方を理解しやすくなり、楽しんで作品づくりに取り組んでいました。



【生徒の声】

- ・補助の先生は親しみやすく、分からないことを丁寧に教えていただきました。
- ・困ったときにはすぐに教えてもらえるので、前より家庭科が好きになりました。

【地域の方の声】

- ・生徒が困っていることを確かめてから教えたり、見本を示したりしています。生徒が自分の作品を仕上げている顔を見ると、私たちも嬉しくなります。

中高生ライフプラン・キャリア形成事業

新川高校×黒部市「地域を支える大人の話を聞こう！」
クロベの知らない世界(3回)

開催日時
R7.2.15(土) 10:00～



**「黒部市未来会議」
桜井高校生は
どう考える？**

テーマ **10年後の黒部市
住みたいまち 働きたいまち**

日時：令和6年7月3日(水)
15:15～16:45

場所：桜井高校(記念館)

プログラム(約90分)
・テーマの話題提供
・グループワーク
・グループごとの発表

第7回黒部市未来会議(R5.11.4開催)
テーマ
「旧公共施設の跡地や建物の活用」
桜井高校生5名に参加いただきました！

黒部市未来会議は、市民の皆さんが自由に参加し「まち」の未来について話し合うことができる場です。テーマに沿って地域の課題・解決策について、桜井高校の皆さんで話し合いませんか！黒部市民以外の参加者も大歓迎です。たくさんの参加お待ちしております。

「黒部市未来会議」
桜井高校生はどう考える？
10年後の黒部市
住みたいまち・働きたいまち

開催日時
R6.7.3(水) 15:15～16:45
R7.7.2(火) 15:15～16:45

オトナに聞く 富山でハタラク
中高生×富山で働く女性交流会

開催日時

- ・黒部会場 R6.8.6(火)
 - ・高岡会場 R6.8.9(金)
 - ・富山会場 R6.8.19(月)
- 13:30
～16:10

富山県

オトナに聞く
富山でハタラク。

中高生
×
富山で働く女性
交流会
2024

参加者募集!!

参加費無料

黒部会場 8/6 12:30～16:10
K-HALL(フィニール) 2階 マルチホール

高岡会場 8/9 12:30～16:10
御旅屋セリオ 4階 TASU(高岡5000ストア)3F及4階

富山会場 8/19 12:30～16:10
TOYAMAクラリ 9階 ファーストバンクネグリホール

参加申込は
こちらから
QRコード
を
読み取り
お申し込み
ください

※申込締切 7月28日(日)

高等学校×黒部市企業連携事業

「高校生×社会人」交流会

若手社会人のリアルな話を聞いてみよう！

開催日時 R7.12.13(土) 10:00～12:00 会場 K-HALL マルチホール
11名参加(桜井高校4名、新川高校7名)

(目的)

高校生と市内企業で活躍する社会人が交流することで、市内企業の業務内容や、身近で働く大人のロールモデルを知ること、地域で働く魅力を認識してもらい、将来のUターンを促進するきっかけ作りとする。

